

1 開 会

- ・ 審議会について事務局より説明

2 会長選出

- ・ 委員紹介（委員の自己紹介）
- ・ 役員選出（委員による互選）
- ・ 立候補が無かったため事務局案を提案
会 長 1 人 近藤 委員
副会長 1 人 河本 委員
- ・ 会長・副会長あいさつ

3 報 告

（1）令和 6 年度公民館事業実施報告

公民館大学 事業実施報告 （資料 1）

公民館学習講座 事業実施報告 （資料 2）

令和 6 年度 公民館の地区における主要行事実施状況 （資料 3）

公民館大学 事業実施報告 （資料 1）

（事務局）住民の学びとつながりの場を提供し、地域の学習ニーズに応じた企画を実施。

（委員）参加者が固定化している原因として、日中の時間の開催時間である事があげられるが、一方で、夜間や土日開催となると職員の勤務時間に合わないことについて課題指摘。

（委員）土日や夜間の勤務についての改善が進められているが、参加者を招くための内容の工夫が重要。

（委員）館外学習で民間の観光バスの高い運賃が課題。しかし社協のバスは利用範囲が限られている。

（委員）昨年度の講座にまちづくりのテーマがなかったことが指摘され、地域課題を話し合う講座の必要性が提案された。

（事務局）様々な活動をまちづくりととらえている。まちづくりを支える人づくりも重要であり、地域を支える人づくりにつながるものを開催している。講座の内容についてご相談があった場合は、積極的に協力したい。

（委員）各公民館が地域の歴史や特色を生かしてまちづくり活動を行っている。

公民館学習講座 事業実施報告 （資料 2）

（事務局）学習を支援することと共に、参加者のつながりづくりも目的としている。

(委員) 講座の中のしめ縄づくりは是非実施して欲しいが、しめ縄を指導出来る方が少なくなっている。後継者づくり、材料が手に入らない等気にかけてほしい。

・子どもの事業

(事務局) 29 の公民館が子ども向けの事業を実施しており、様々な教室（書初め、しめ縄作り）を行っている。

・人権教育と地域との協力

(委員) 人権に関する講座が公民館で開催され、地域の広がりが見られる。公民館が地域での安全な環境作りに貢献している。

令和 6 年度 公民館の地区における主要行事実施状況（資料 3）

(事務局) 令和 6 年はコロナ後に地域の行事が再開された年で、地域住民と共に新たに工夫しながら実施された。

ある公民館では準備が午前中に行われ、午後に競技することで役員の負担軽減。参加者が増えたとのこと。子ども一人ひとりの紹介が行われ、観客も楽しんでいただけた。

(委員) 昨年度よりも準備が手際よく行われ、人が集まりコミュニケーションが増えたとの報告があった。

(委員) 昨年の猛暑を受けて運動会の日程が調整され、来年度も練習期間を考慮して日程をずらす提案がなされている。

(委員) 地区によっては夏祭りとして行事が実施されないこともあり、夏祭りの代わりに他のイベント（例：五千石のつつじまつりなど）が行われることもある。

情報共有の強化

(委員) 公民館にも当審議会の審議内容が伝えられるとよい

(事務局) 公民館長へ議事録を通じて情報共有をしていきたい。館長会、研修を通して地域づくりに関するアイデアが伝えられるようにしていく。

4 議 題

(1) 公民館長の任命について（資料 4, 5）非公開 当日配布

(2) 今年度の地域づくりの重点取組実績と今後の検討事項について

地域防災力の向上：

(事務局) 避難行動要支援者事業を推進、作成済 164 名。名簿を年 2 回更新し、来年度は残りの地区でも個別避難計画を策定する予定。

(事務局) 自主防災会の組織率約 88%、連合会は 16 地区で設立。消防団と自主防災組織の

合同訓練を実施している地域もある。

公民館職員の体制整備：

（事務局）人事評価制度を見直した。職員研修を計画的に実施している。

（委員）公民館職員には報告・連絡・相談の意義を周知する必要がある、出来ていない職員にはアプローチが求められる。

子ども関連の事業：

（事務局）夏休み期間中に 115 件、その他期間に 159 件の教室を実施。自習室開放を 3 公民館で試験的に行った。

（委員）自習室の広報を強化し、中高生の参加を促進すると良いと思う。

健康長寿とフレイル対策：

（事務局）29 公民館でリモート運動体験を計 441 回実施（4,251 名参加）。来年度は年 12 回以上実施するよう検討している。

（事務局）リモート運動体験は講師と画面を通して行う仕組みで、啓成、住吉、永江公民館のように、地域住民自ら実施する地区も出てきており取り組みが成果を上げている。

（委員）防災活動とリモート運動を組み合わせた公民館があり、そのアイデアが住民に好評であり、住民が興味を持って集まっている。

（委員）フレイル対策の一環として、集会所へのリモート導入の要望あり。